

InfoAudioを 使ってみよう

PART 1	はじめに	7
PART 2	音楽を持ち歩こう	29
PART 3	InfoAudioを活用しよう	43
PART 4	その他の機能	65
PART 5	トラブル解決Q&A	77
PART 6	付録	83

ご注意

あなたが記録したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

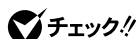
表記について

記号

◆ パソコンを安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

 警告	注意事項を守っていただけない場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。
 注意	注意事項を守っていただけない場合、人が損害を負う可能性が想定されること、または物的損害のみの発生が想定されることを示します。
 感電注意	注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。左のマークは感電の可能性が想定されることを示しています。このほかに、毒物注意、破裂注意、高温注意、けが注意についても、それぞれ記載しています。

◆ このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。

参照

マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。利用の参考となる補足的な情報をまとめています。

モデル

◆ モデルの呼び方

TVモデル	TVチューナパックが搭載されているモデルのことです。
-------	----------------------------

◆ 操作方法

【 】	【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを示します。 【 】+【 】はキーを同時に押すことを表しています。
	 は、Enterキーを表しています。
「 」→「 」→「 」	「 」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。 【例】「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「メモ帳」 「スタート」ボタンをクリックし、現れたポップアップメニューから「すべてのプログラム」を選択し、横に現れるサブメニューから「アクセサリ」→「メモ帳」を順に選択することを示します。

◆このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

本文中の表記	正式名称
Windows、 Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 または Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版
オーディオマネージャー	東芝オーディオマネージャー

◆記載内容

- ・イラストや画面は、モデルによって異なることがあります。
- ・本文中に記載の画面は、実際の画面と多少異なることがあります。
- ・本文中に記載のCD/DVDドライブの部分は、お使いのCD-R/RW with DVD-ROMドライブに読み替えてください。

■使用上の注意

⚠注意



破裂注意



高温注意



発火注意

●発電、発火、破裂の原因となるため、次のことをお守りください。

- ・火中投入、加熱、端子のショートをしてしないでください。
- ・改造や分解はしないでください。
- ・指定の充電方法で充電してください。

Microsoft、Windows、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

SDロゴは商標です。

AACは、以下のUS Patent No.で登録されています。

Pat. 5,848,391; 5,291,557; 5,451,954; 5 400 433; 5,222,189;5,357,594; 5 752 225; 5,394,473; 5,583,962; 5,274,740; 5,633,981;5 297 236; 4,914,701; 5,235,671; 07/640,550; 5,579,430; 08/678,666;98/03037; 97/02875; 97/02874; 98/03036; 5,227,788; 5,285,498;5,481,614; 5,592,584; 5,781,888; 08/039,478; 08/211,547; 5,703,999;08/557,046; 08/894,844; 5,299,238; 5,299,239; 5,299,240; 5,197,087;5,490,170; 5,264,846; 5,268,685; 5,375,189;5,581,654;5,548,574;5,717,821
SmartVisionは、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、このマニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd. 2002

日本電気株式会社、NECカスタムテクニカ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

目次

PART

1

はじめに	7
InfoAudioについて	8
各部の名称と機能	9
本体前面	9
本体背面	9
本体側面	10
液晶表示部	11
InfoAudioを使う準備	13
ドライバとオーディオマネージャーのインストール	13
InfoAudioの取り付け／取り外し	15
InfoAudioの取り付けかた	15
InfoAudioの取り外しかた	16
充電のしかた	19
バッテリーについて	19
バッテリーを充電する	19
バッテリーの残量を確認する	19
電源の入れかた／切りかた	20
電源を入れる	20
電源を切る	20
モードを切り替える	21
InfoAudioのモード	21
InfoAudioのモードを切り替える	22
「SDメモリーカード」の使いかた	23
使用上の注意	23
データの保護	23
「SDメモリーカード」の取り付けかたと取り外しかた	24
音楽を聴く	26
音楽を聴く準備	26
音楽を再生する	27

PART

2

音楽を持ち歩こう 29

再生できる音楽データの種類	30
音楽データの準備	31
オーディオマネージャーについて	31
オーディオマネージャーの起動と終了	32
オーディオマネージャーで音楽データの作成や管理をする	32
InfoAudioで音楽データを再生する	38
音楽データの再生	38
いろいろな再生のしかた	39
音量の調節とサウンドの設定	41
ボタンやスイッチを無効にする	42

PART

3

InfoAudioを活用しよう 43

メールを持ち歩く	44
メールを読みこむ	44
メールを読む	47
メールの管理	49
ホームページの更新情報をチェックする	51
ホームページの更新情報を読みこむ	51
ホームページの更新情報をチェックする	54
テレビの録画を予約する(TVモデルのみ)	56
録画予約を設定してパソコンに転送する	56
SmartVision/EPGで設定した録画予約を読みこむ	60
録画予約状況と結果を確認する	60
音楽CDをタイマーで自動再生する(LaVie Tのみ)	62
CDプレイモードと連携する	62
タイマーをセットする	62

PART

4

その他の機能 65

液晶ディスプレイの設定	66
輝度を調節する	66
バックライトの点灯時間を設定する	67
日付や時刻を表示する	69
日付や時刻の表示について	69

PART

5

日付や時刻を調節する	70
「SDメモリーカード」の操作	71
「SDメモリーカード」をフォーマットする	71
「SDメモリーカード」の内容を確認する	72
Windows上のファイルを扱う	74
曲番号や再生時間を表示する	75

トラブル解決Q & A 77

こんなときには…	78
電源が入らない	78
再生しているのに音声が聞こえない	78
フォーマットした「SDメモリーカード」やMMC(マルチメディアカード) が使えない	78
オーディオデータの記録や消去ができない	78
メールやホームページの更新状況をInfoAudioに読みこめない ...	79
InfoAudioでTV予約を設定した番組が録画できなかった	79
オーディオマネージャーを削除するには	80
エラーメッセージについて	81
エラーメッセージ一覧	81

PART

6

付録 83

機能仕様	84
本体機能仕様	84

1

はじめに

InfoAudioは、携帯用のシリコンオーディオプレイヤーとしての機能の他に、メール表示機能やカレンダー、時計表示機能などの多くの機能を持っています。TVモデルでは、TV録画予約機能も利用できます。ここでは、InfoAudioを使うための準備と基本的な操作方法について説明しています。

InfoAudioについて

■ InfoAudioでモバイルオーディオ

InfoAudioは、携帯用のシリコンオーディオプレイヤーとして利用できます。再生できる音楽形式に、音楽配信にも採用されている高音質圧縮技術 AAC と、パソコンの世界で普及しているMP3にも対応し、幅広い音楽コンテンツが利用できます。

オーディオマネージャーをパソコンにインストールし、パソコンでCDから音楽を取りこんだり、音楽配信サイトからダウンロードした音楽データを InfoAudio に入れて、持ち歩くことができます。

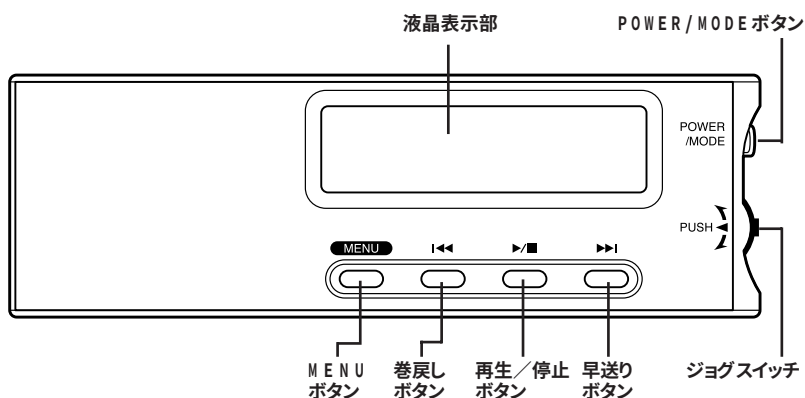
■ InfoAudioのパソコン連携機能

InfoAudioは、パソコンと連携してパソコンでメールを受信したり、ホームページの更新情報をチェックすることができます。

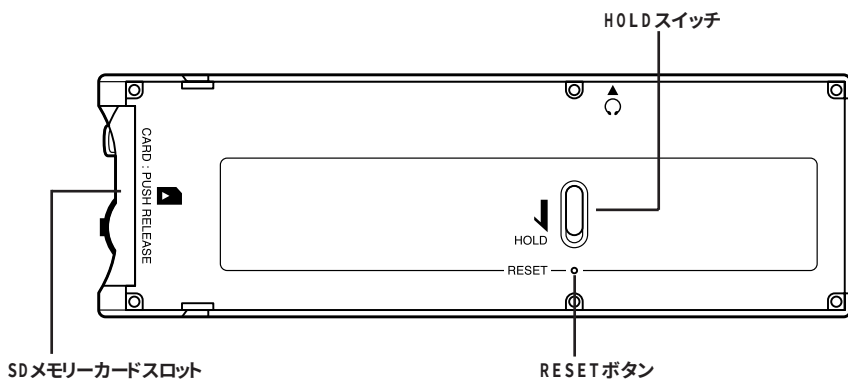
さらに、TVモデルをお使いの場合、InfoAudioでテレビ録画予約を外出先で設定しておいて、帰ってきてからパソコンに転送したり、録画予約の状況を確認することができます。

各部の名称と機能

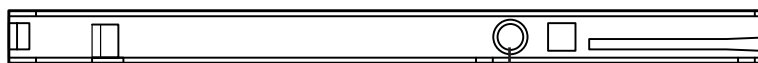
本体前面



本体背面

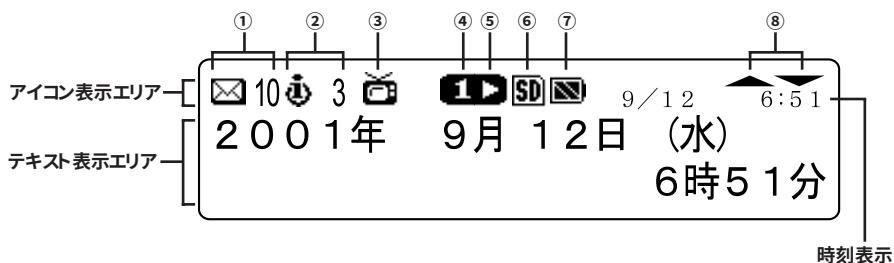


本体側面



ヘッドホン接続端子

液晶表示部



■ アイコン表示エリア

①【メール】アイコン

メール自動受信のタイマー予約が設定されているときに表示されます。
数字はInfoAudioに保存している未読メールの件数を表示します。

②【Web更新】アイコン

定期的にホームページの更新状況をチェックするようにタイマー予約を設定しているときに表示されます。
数字はパソコンで更新状況をチェックするようにしたホームページの更新件数を表示します。

③【TV予約】アイコン(TVモデルのみ)

InfoAudioで設定した録画予約がパソコンに未転送の場合に点滅します。

④【音楽再生モード】アイコン

アイコン	アイコンの意味
	全曲繰り返し
	ランダム再生
	1曲リピート

参照 ▶ 再生モードについて→「いろいろな再生のしかた」(→p.39)

⑤【音楽再生】アイコン

アイコン	アイコンの意味
	音楽再生停止中
	音楽再生中

⑥【SD挿入】アイコン

「SDメモリーカード」が取り付けられているときにSDが表示されます。パソコンから「SDメモリーカード」にアクセス中は白黒反転を繰り返します。

✓チェック!!

アクセス中は、「SDメモリーカード」の抜き差しをしないでください。

⑦【バッテリー】アイコン

InfoAudio携帯時の内蔵バッテリーの残量を表示します。

充電中はが点滅表示されます。

アイコン	アイコンの内容
	バッテリー残量が充分にある
	バッテリー残量が減ってきた
	バッテリー残量が少ない
	バッテリーが残りわずか

バッテリー残量が少なくなったときには、「充電のしかた」(→p.19)をご覧ください。
なり、充電してください。

⑧【ジョグ】アイコン

ジョグスイッチが上下どちらかに動かして操作できるときに表示されます。

■ テキスト表示エリア

内容は、モードによって異なります。通常は、日付や時刻が表示されます。InfoAudioやパソコンで音楽を再生しているときには、曲番号や再生時間などが表示されます。

この他にメールを読むときなど、さまざまな情報の表示やモード切り替え、メニューなどが状況に応じて表示されます。

InfoAudioを使う準備

InfoAudioをお使いになるために、InfoAudioのドライバとオーディオマネージャーをパソコンにインストールします。

ドライバとオーディオマネージャーのインストール

✓チェック!!

- ドライバとオーディオマネージャーをインストールする前にInfoAudioをパソコンに取り付けないでください。
- 起動しているアプリケーションがある場合は、ドライバとオーディオマネージャーをインストールする前にすべて終了してください。
- ドライバとオーディオマネージャーをインストールするときは、必ずコンピュータの管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
- インストール中に「問い合わせ」ウィンドウが表示される場合があります。このウィンドウが表示された場合は、ウィンドウの内容をよく読み、「はい」ボタンまたは「いいえ」ボタンをクリックして、既存のデータベースファイルを使用するか選択し、画面の指示にしたがってインストールを続けてください。
- Windowsを再起動する場合、「新しいプログラムがインストールされました。」というメッセージで「終了オプション」ボタンが隠れる場合があります。この場合は、メッセージをクリックしてください。

1 添付の「InfoAudio CD-ROM」をCD/DVDドライブにセットする
しばらくすると、「AudioManagerをインストールしてよろしいですか」と表示されます。

表示されない場合は、「スタート」ボタン→「マイ コンピュータ」をクリックし、表示されたウィンドウでCD/DVDドライブのアイコンをダブルクリックしてください。

2 「はい」ボタンをクリックする

しばらくすると「TOSHIBA Audio Manager用のInstallShieldウィザードへようこそ」と表示されます。

3 「次へ」ボタンをクリックする
「使用許諾契約」と表示されます。

4 契約に同意のうえ、「はい」ボタンをクリックする
「情報」と表示されます。

5 「次へ」ボタンをクリックする
「インストール先の選択」と表示されます。

6 「次へ」ボタンをクリックする
「セットアップ タイプ」と表示されます。

7 「次へ」ボタンをクリックする
「プログラム フォルダの選択」と表示されます。

8 「次へ」ボタンをクリックする
「データ保存フォルダの設定」と表示されます。

9 「次へ」ボタンをクリックする
インストールがはじまります。
インストールが終了すると、「ショートカットの設定」と表示されます。

10 「次へ」ボタンをクリックする
「InstallShield ウィザードの完了」と表示されます。

11 「完了」ボタンをクリックする
「AudioManagerのインストールが完了しました。設定を有効にするために、Windowsを再起動してください。」と表示されます。

12 「OK」ボタンをクリックする

13 「スタート」ボタン→「終了オプション」をクリックし、「再起動」ボタンをクリックしてパソコンを再起動する

14 CD/DVDドライブから「InfoAudio CD-ROM」を取り出す

これでInfoAudioのドライバとオーディオマネージャーのインストールが完了しました。

InfoAudioの取り付け／取り外し

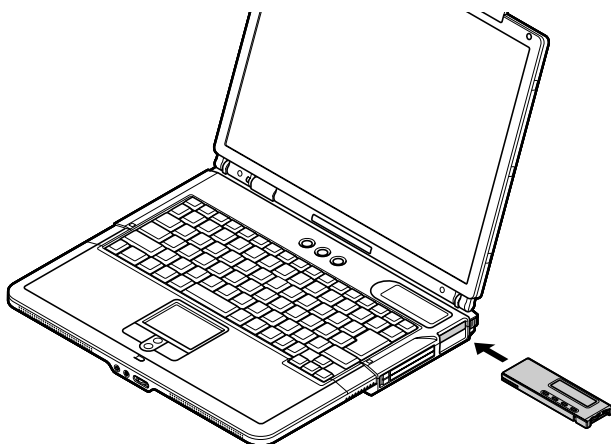
InfoAudioの取り付けかた

✓チェック!!

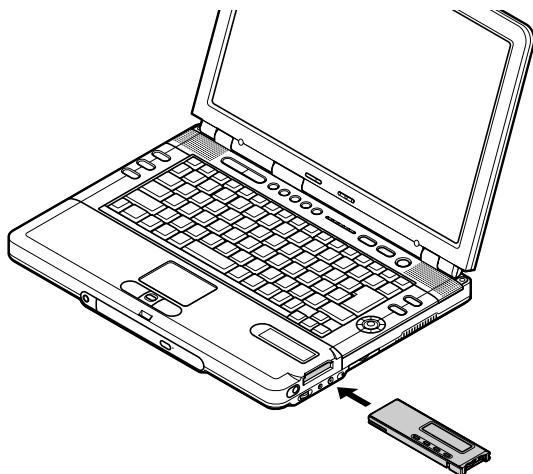
- ドライバのインストールを行っていない場合、InfoAudioを取り付けると「新しいハードウェアの検出ウィザード」ウィンドウが表示される場合があります。その場合は、「キャンセル」ボタンをクリックして「新しいハードウェアの検出ウィザード」ウィンドウを終了し、「ドライバとオーディオマネージャーのインストール」(→p.13)の手順でドライバとオーディオマネージャーをインストールしてからInfoAudioを取り付けてください。
- インナーシートホルダーが添付されているモデルでは、あらかじめメディア用ポケットからインナーシートホルダーを取り外しておく必要があります。「InfoAudioの取り外しかた」(→p.17)の手順6から手順7をご覧ください。インナーシートホルダーを取り外してください。

1 液晶表示部のある面を上にしてInfoAudioをパソコンのメディア用ポケットに奥までしっかり差し込む

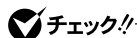
LaVie Cの場合



LaVie Tの場合



InfoAudioの取り外しかた

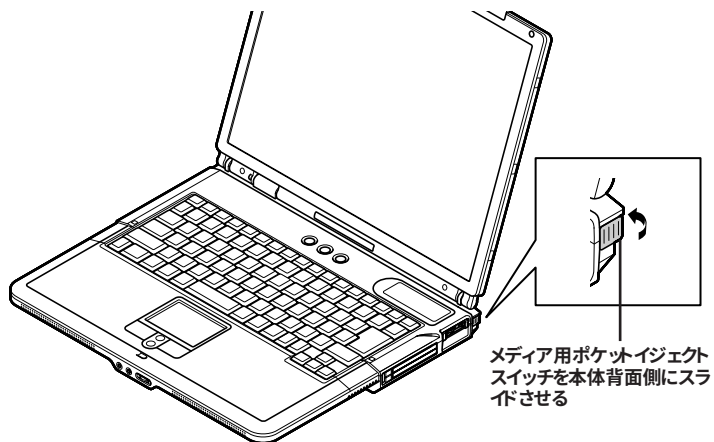


いきなりInfoAudioを取り外すと、データが壊れたりパソコンが不安定になる場合があります。必ず次の手順にしたがって取り外してください。

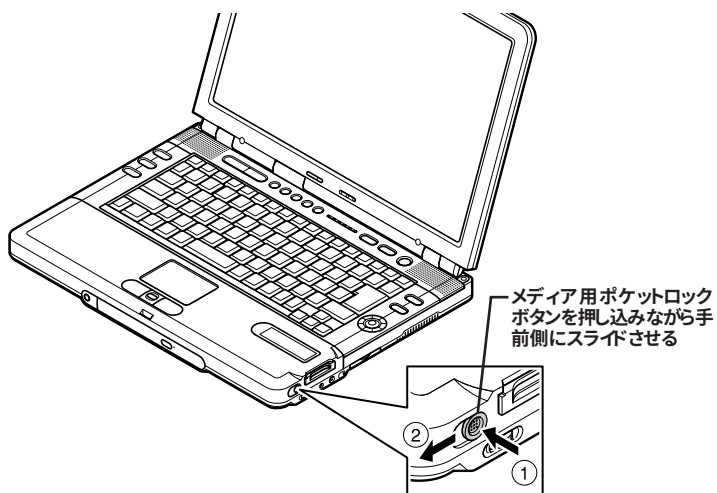
- 1** 画面右下の通知領域に表示されるをダブルクリックする
「ハードウェアの安全な取り外し」画面が表示されます。
- 2** 「CTZ-NS02 MOBILE DATA PLAYER」をクリックする
- 3** 「停止」ボタンをクリックする
- 4** 「OK」ボタンをクリックする
画面右下の通知領域に安全に取り外せるという内容のメッセージが表示されます。
- 5** 「閉じる」ボタンをクリックする

6 メディア用ポケットのロックを外す

LaVie Cの場合



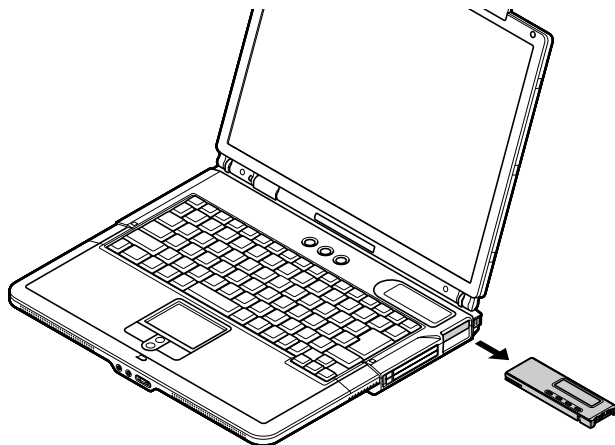
LaVie Tの場合



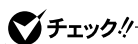
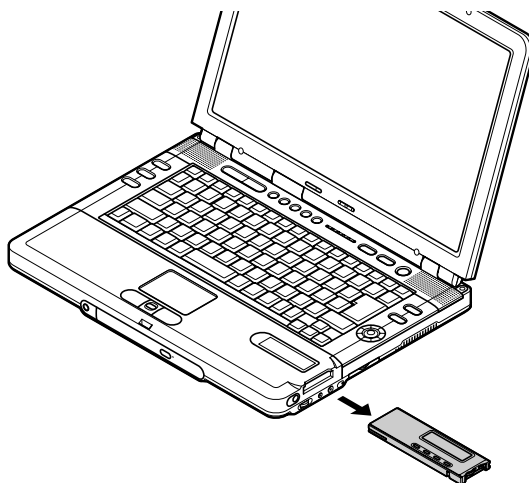
InfoAudioが飛び出します。

7 InfoAudioを水平に引き抜く

LaVie Cの場合



LaVie Tの場合



チェック!!

いったんパソコンからInfoAudioを取り外してもう一度取り付ける場合は、20秒以上たってから取り付けてください。

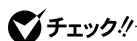
充電のしかた

バッテリーについて

InfoAudioはバッテリーを内蔵しています。InfoAudioに内蔵のバッテリーでは通常の使用で、約6時間の音楽データの再生が可能です。

バッテリーを充電する

InfoAudioは、パソコンに取り付けると、自動的に内蔵バッテリーに充電をはじめます。「InfoAudioの取り付けかた」(→p.15)をご覧ください、パソコンに取り付けてください。



チェック!!

InfoAudioの内蔵バッテリーを充電する場合は、パソコンにACアダプタを接続しておいてください。

バッテリーの残量を確認する

InfoAudio携帯時は、バッテリー残量を液晶表示部の【バッテリー】アイコンで確認することができます。

バッテリー残量が少なくなってきたらパソコンにInfoAudioを取り付けて充電してください。充電が始まると、が点滅し、充電が完了すると点灯した状態に変わります。

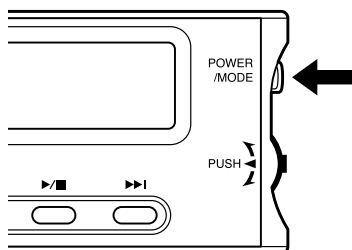


参照 【バッテリー残量】アイコンの意味について→「液晶表示部」(→p.11)

電源の入れかた／切りかた

電源を入れる

- 1 POWER/MODE ボタンを2秒以上押し続ける



液晶表示部が点灯し、InfoAudioの電源が入ります。

2001年 9月 12日 (水)
6時51分

電源を切る

- 1 POWER/MODE ボタンを3秒以上押し続ける

液晶表示部が消灯し、電源が切れます。

モードを切り替える

InfoAudioには、音楽再生をはじめ、メールの表示機能など、さまざまなモードがあります。ここでは、InfoAudioのモードの種類と機能、モードの切り替えかたについて説明します。

InfoAudioのモード

■ モードの種類と機能

モード	機能
メールモード	パソコンでメールを受信して読むことができます。
Web モード	ホームページの更新状況のチェック結果を確認できます。
TV 予約確認モード (TV モデルのみ)	パソコンに設定された録画予約を確認できます。
モバイルプレーヤモード	「SDメモリーカード」に入っている音楽データを再生できます。
日付時計設定モード	InfoAudioの日付時刻を手動で設定できます。
メールタイマーモード	パソコンでメールを自動受信する時刻や日付を設定できます。
Webタイマーモード	パソコンでホームページの更新状況を自動的にチェックする時刻や日付を設定できます。
TV録画予約タイマー モード(TVモデルのみ)	TV録画予約を設定できます。
CDプレイタイマーモード (LaVie Tのみ)	パソコンにセットした音楽CDを自動再生するようにタイマーを設定できます。
システム設定モード	InfoAudioの液晶表示濃度やバックライトの点灯時間など、InfoAudioの各種設定ができます。

InfoAudioは電源を入れたときに、音楽データが入った「SDメモリーカード」がセットされていると、モバイルプレーヤモードになります。次の場合は自動的に初期画面に切り替わります。

- ・「SDメモリーカード」に再生可能な音楽データがない場合
- ・モバイルプレーヤモードになってから、しばらく操作がなかった場合

InfoAudioのモードを切り替える

1 POWER/MODE ボタンを押す



2 切り替えたいモードを選択する

ジョグスイッチを上下に倒してモードを選んで、ジョグスイッチを押します。

それぞれのモードに切り替えたあと、「モード選択」画面に戻ってモードを切り替えたいときは、もう一度POWER/MODEボタンを押してください。

モバイルプレーヤーモードで音楽データを再生しているときには、▶/■を押して音楽の再生を止めてから、POWER/MODEボタンを押してください。

「SDメモリーカード」の使いかた

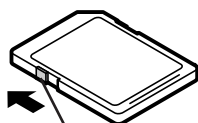
「SDメモリーカード」は、データを記録するための記録メディアの一種です。小型・軽量で、記録できるデータの容量が大きいことが特徴です。

使用上の注意

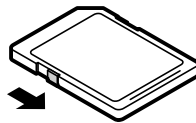
- ・ 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所では「SDメモリーカード」を使わないでください。データが破壊されることがあります。
- ・ データの読み込み中や書き込み中に「SDメモリーカード」を取り外さないでください。データが破壊されることがあります。
- ・ パソコンや「SDメモリーカード」等の不具合により、音楽データを録音できなかった場合、および音楽データが破損または消去された場合、データの内容の補償はいたしかねます。
- ・ あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

データの保護

誤って大切な音楽データを消去したり、フォーマットしたくないときは、プロテクトタブをロックしておく、データの上書きやフォーマットができなくなります。



プロテクトタブ
(ロック解除状態)

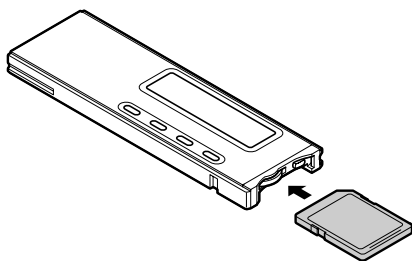


(ロック状態)

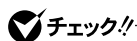
「SDメモリーカード」の取り付けかたと取り外しかた

◎ 「SDメモリーカード」の取り付けかた

- 1 「SDメモリーカード」の向きに注意し、InfoAudioに奥までしっかり差し込む



◎ 「SDメモリーカード」の取り外しかた

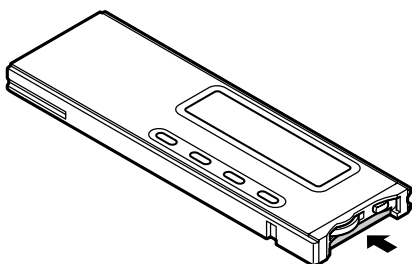


チェック!!

InfoAudioから「SDメモリーカード」を取り外す場合は、アクセス中や音楽再生中でないことを必ず確認してください。

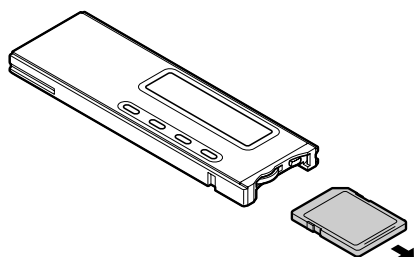
アクセス中や音楽再生中に「SDメモリーカード」を取り外すと、データが壊れることがあります。

- 1 「SDメモリーカード」を押す



「SDメモリーカード」が飛び出します。

2 「SDメモリーカード」を水平に引き抜く

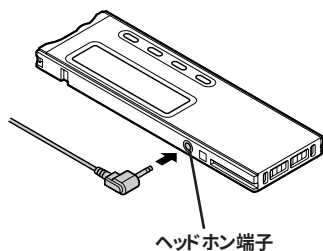


音楽を聴く

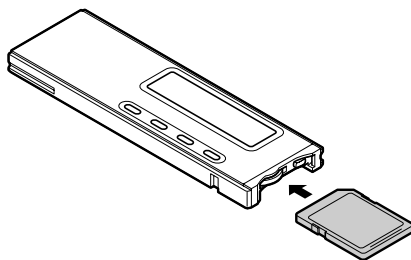
InfoAudioで音楽を聴くための準備と再生のしかたについて、学んでおきましょう。ここでは、InfoAudioを持ち歩いて音楽を聴くときの説明をします。InfoAudioがパソコンに取り付けられているときは、「InfoAudioの取り外しかた」(→p.16)をご覧ください。InfoAudioを取り外してください。

音楽を聴く準備

1 付属のヘッドホンヘッドホン端子に接続する



2 添付のSDメモリーカードを取り付ける

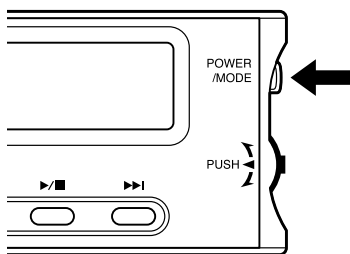


これで音楽を聴く準備ができました。

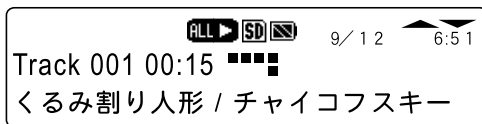
音楽を再生する

1 InfoAudioの電源を入れる

POWER/MODEボタンを2秒以上押し続けます。



InfoAudioの電源が入り、液晶表示部に曲のトラック番号や曲名が表示されます。



2 音楽を再生する

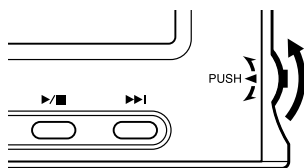
▶/■を押します。

音楽データが入った「SDメモリーカード」が正しく取り付けられているときは、初期画面の状態ですべてのボタンを押すと音楽が再生されます。

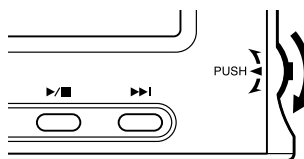
3 音量を調節する

ジョグスイッチを上下に倒します。

■ 音量を上げる: ジョグスイッチを上倒す



■ 音量を下げる: ジョグスイッチを下倒す



音量調節画面は操作してから数秒すると、自動的に再生画面に戻ります。

4 再生を止める

再生中に ▶/■ を押します。

もう一度押すと、停止したところから再生が始まります。

再生を止めた後、何も操作しないしていると自動的に初期画面に切り替わります。モードについて詳しくは、「モードを切り替える」(→p.21)をご覧ください。

2

音楽を持ち歩こう

InfoAudiolは、携帯用のシリコンオーディオプレイヤーとしてお使いになることができます。

最新の音楽圧縮技術AAC方式に対応し、音楽CDから音楽データを作成することができます。

また、パソコンの世界で広く普及しているMP3をセキュアMP3に変換することで幅広く音楽ファイルにも対応します。

再生できる音楽データの種類

◎ AACファイル

音楽配信サイトなどで採用されている高音質のまま音楽データを圧縮できる音楽データ形式です。

◎ MP3ファイル

パソコンの世界で広く普及している音楽データ形式です。インターネット上の音楽配信サイトでも利用されています。

InfoAudioは、オーディオマネージャーでセキュアMP3に変換して再生します。

■ 音楽ファイルの著作権について

「SDメモリーカード」は、デジタル音楽データの不正なコピーや再生を防ぐための著作権保護技術を搭載しており、SDMI (Secure Digital Music Initiative) 規格に準拠したデータを取り扱うことができます。

「SDメモリーカード」の種類や取り扱いかななどについて詳しくは、(株)東芝、松下電器産業㈱、米国 SANDISK社のホームページをご覧ください。

音楽データの準備

オーディオマネージャーについて

オーディオマネージャーを使うと、著作権保護が必要な音楽データを取り込んでパソコンで管理したり、InfoAudioに転送することができます。

✓ チェック!!

- オーディオマネージャーを使う前に、必ずオーディオマネージャーのヘルプにある注意事項をご覧ください。
- オーディオマネージャーを使うときは、必ずコンピュータの管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
- オーディオマネージャーでは、コピーコントロールCDなど、一部の音楽CDは扱えない場合があります。

◎ オーディオマネージャーの詳しい使いかたについて

オーディオマネージャーの詳しい使いかたについては、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「SD Applications」→「Audio Manager」をクリックし、表示された画面でをクリックしてオーディオマネージャーのヘルプをご覧ください。

オーディオマネージャーの起動と終了

◎ オーディオマネージャーの起動のしかた

- 1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「SD Applications」
→「Audio Manager」をクリックする
オーディオマネージャーが起動します。



◎ オーディオマネージャーの終了のしかた

- 1 「オーディオマネージャー」ウィンドウ右上の  を押す
オーディオマネージャーが終了します。

オーディオマネージャーで音楽データの作成や管理をする

オーディオマネージャーは、音楽CDをInfoAudioで再生できる音楽データに変換したり、インターネット上の音楽配信サイトからダウンロードした音楽ファイルをInfoAudioで再生できる音楽データに変換することができます。

オーディオマネージャーで管理している音楽データをInfoAudioに転送することを「チェックアウト」といいます。また、InfoAudioの音楽データを削除して元のパソコンに戻すことを「チェックイン」といいます。ここでは、チェックアウトを「データの転送」、チェックインを「データの削除」として説明します。

音楽データの著作権を保護するため、データの転送や削除には次のような制限があります。

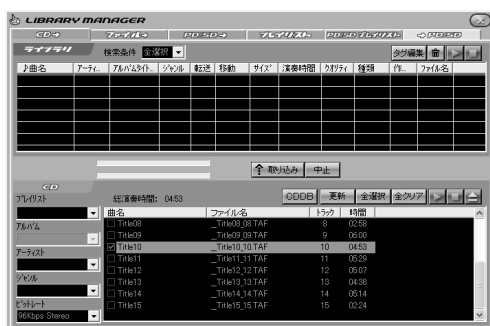
- ・音楽データはオーディオマネージャーによってのみ転送することができます。また、上記のデータは通常のWindows上のファイルのように「エクスプローラ」などでコピーしたり転送したりしても、コピー先／転送先で再生することはできません。
- ・一部の音楽データを除き、通常、ひとつの音楽データは3回まで「SDメモリーカード」に転送することができます。3回転送したデータは、それ以上転送することはできません。
- ・一度InfoAudioに転送したデータは、InfoAudioから削除してパソコンに戻し、再度InfoAudioに転送することができます（データを削除してパソコンに戻すことにより、残りデータ転送回数が元に戻ります。）。
- ・パソコンでInfoAudioに転送した音楽データは、転送したパソコン以外の他のパソコンに戻すことはできません。
- ・InfoAudioに転送した音楽データを他のパソコンで削除した場合、その後、元のパソコンにInfoAudioを取り付けても、削除したデータは元に戻りません。

◎ 音楽CDの曲からInfoAudio用の音楽データを作成し、転送する

ここでは、音楽CDの曲をInfoAudioで再生できる音楽データに変換してInfoAudioに転送する手順を説明します。作成した音楽データはパソコンでオーディオマネージャーを使って再生することもできます。

- 1 オーディオマネージャーを起動する**
- 2 「SDメモリーカード」を InfoAudioに取り付ける**
- 3 CD/DVDドライブに音楽CDをセットする**
- 4 オーディオマネージャーの（「マネージャー」アイコン）をクリックする**

5 「CD」タブで録音したい曲の□をクリックして☑にする



音楽CDをセットしても下の画面に曲のリストが表示されない場合は、

更新 をクリックしてください。

6 **全取り込み** をクリックする

7 取り込みが終わったら、「→PD/SD」タブで、上のリストから「SDメモリーカード」に保存したい曲を選び、**追加** をクリックする



タグ編集 をクリックするとアーティスト名やアルバムタイトル等を入力することができます。

8 **転送開始** をクリックする

■ビットレートはデフォルトで96kbpsに設定されています。

◎ 音楽ファイルをInfoAudio用の音楽データに変換する

ここでは、音楽配信サイトなどからダウンロードしたMP3形式の音楽ファイルなどを、InfoAudioで再生できる形式に変換する手順を説明します。作成した音楽ファイルはパソコンでオーディオマネージャーを使って、再生することもできます。

- 1 オーディオマネージャーを起動する
- 2 オーディオマネージャーの（「マネージャー」アイコン）をクリックする
- 3 「ファイル→」タブをクリックする
- 4 音楽ファイルが保存されているフォルダをクリックする



ファイルリスト部に、取りこみが可能な音楽ファイルが表示されます。

フォルダをクリックしても曲のリストが表示されない場合は、**更新**をクリックしてください。

5 取りこみたい音楽ファイルをクリックする

複数のファイルを取りこみたい場合は、続けてファイルをクリックすると複数選択できます。間違えて選択した場合、もう一度クリックすると選択を解除できます。

6 をクリックする

■ ビットレートは、元のMP3ファイルに依存します。

◎音楽ファイルをパソコンに戻す

ここでは、オーディオマネージャーを使ってInfoAudioに転送した音楽ファイルを削除して、パソコンに戻す手順を説明します。

InfoAudioに転送した音楽ファイルをパソコンに戻すと転送回数が減った音楽データの転送回数を元に戻すことができます。

✓チェック!!

- このパソコンから転送したデータを他のパソコンに戻すことはできません。
- InfoAudioに転送したデータをWindowsの「エクスプローラ」などで削除した場合、オーディオマネージャーの残りデータ転送回数は元に戻りません。オーディオマネージャー上で削除してパソコンに戻してください。

1 オーディオマネージャーを起動する

2 オーディオマネージャーの (「マネージャ」アイコン) をクリックする

3 「→PD/SD」タブをクリックする

4 「PD/SD」欄でパソコンに戻したい曲をクリックする



「SDメモリーカード」に
保存されている曲

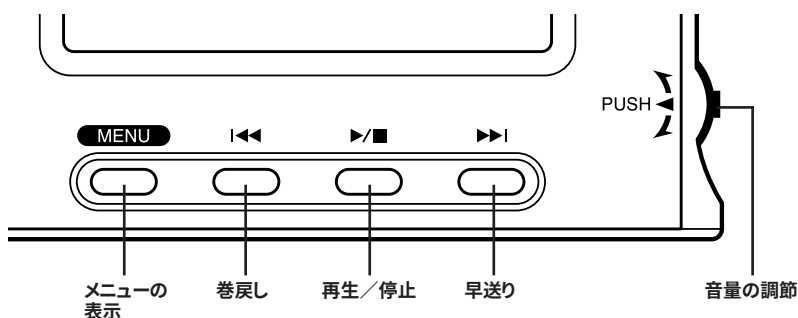
5 「PD/SD」欄の [戻る] をクリックする

これで、InfoAudioからパソコンにデータを戻すことができました。

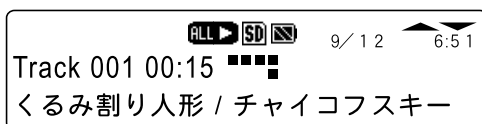
InfoAudioで音楽データを再生する

音楽データの再生

InfoAudioでの音楽データの再生のしかたについて説明します。



◆ モバイルプレーヤーモード時の液晶表示



◎ 再生と停止

電源を入れたときに「SDメモリーカード」が取り付けられている場合、自動的にモバイルプレーヤーモードになります。▶/■を押すと曲を再生し、もう一度▶/■を押すと再生を停止します。

◎ 曲の頭出し

■ 早送り:▶▶を押す

■ 巻戻し:◀◀を押す

ボタンを押すたびに、表示部の曲番号が変わります。聴きたい曲番号になるまで、操作を繰り返してください。曲の途中で◀◀を押すと、曲の頭へ戻ります。それ以前の曲に戻るときは、続けて◀◀を押してください。

◎ 曲の早送り、早戻し

■ 早送り:▶▶を押し続ける

■ 巻戻し:◀◀を押し続ける

ボタンを押している間、曲の早送り／巻戻しができます。早送り、巻戻し中は【音楽再生】アイコンが点滅します。ボタンから指をはなすと、通常の再生に戻ります。

いろいろな再生のしかた

再生モードで、曲を再生する順番を変えることができます。

◎ 繰り返し再生やランダム再生をする

再生モードを設定して「SDメモリーカード」内の音楽データの繰り返し再生やランダム再生ができます。再生モードには次の種類があります。

■ 全曲繰り返し

「SDメモリーカード」内の全ての曲を順に繰り返し再生します。

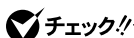
■ ランダム再生

「SDメモリーカード」内の曲をランダムに再生します。

■ 1曲リピート

再生中の曲を繰り返し再生します。

プレイリストを選択して再生している時は、プレイリストに登録された曲の中で、「全曲繰り返し」や「ランダム」再生されます。

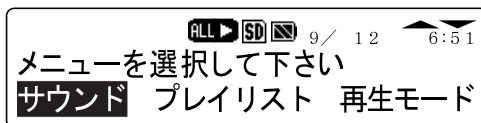


チェック!!

再生モードの変更は、モバイルプレーヤモード時に設定できます。他のモードになっているときは、モバイルプレーヤモードにしてから設定をしてください。

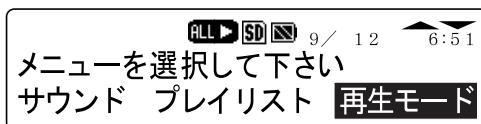
1 MENUボタンを押す

メニューが表示されます。



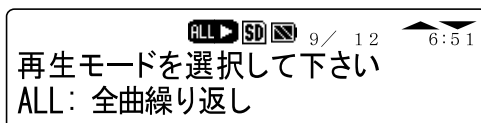
2 「再生モード」を選ぶ

ジョグスイッチを下に2回倒すと「再生モード」が反転表示されるので、ジョグスイッチを押します。



3 再生モードの種類を選択する

ジョグスイッチを上下に倒して再生モードを選んでジョグスイッチを押します。



◎ プレイリストを作って再生する

「SDメモリーカード」内の曲をプレイリストの順に再生します。
プレイリストは、オーディオマネージャーで作成することができます。プレイリストについて詳しくは、オーディオマネージャーのヘルプをご覧ください。

オーディオマネージャーのヘルプは、「オーディオマネージャー」ウィンドウで  をクリックすると表示することができます。

音量の調節とサウンドの設定

✓ チェック!!

音量の調節やサウンドの設定は、モバイルプレーヤモード時に設定できます。他のモードになっているときは、モバイルプレーヤモードにしてから設定をしてください。

◎ 音量の調節

■ 音量を上げる:ジョグスイッチを上倒す

■ 音量を下げる:ジョグスイッチを下倒す

ジョグスイッチを1回倒すたびに、音量を1段階調節できます。



◎ サウンドを設定する

InfoAudioは、さまざまなサウンドを選んで音楽データを再生することができます。

1 MENUボタンを押す



2 サウンドを選ぶ

「サウンド」が反転表示されていることを確認し、ジョグスイッチを押します。

3 好みのサウンドを選ぶ

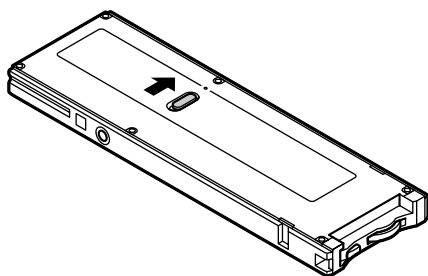
ジョグスイッチを上下に倒して好みのサウンドを選んでジョグスイッチを押します。



サウンドの種類	サウンドの効果
Flat	原音に忠実に再生します。
Low+	低音を強調します。
Low++	低音をさらに強調します。
Loudness	低音、高音を強調し、小さい音量でも広がりのある再生をします。
High-Cut	高音を抑え、ヘッドホンからの音漏れを防ぎます。

ボタンやスイッチを無効にする

InfoAudioを持ち歩いているときに、誤って操作ボタンやジョグスイッチを操作してしまわないようにボタンやジョグスイッチを一時的に無効にすることができます。本体背面にあるHOLDスイッチを矢印の方向にスライドさせてください。



HOLD状態でボタンやスイッチを無効にしているときに、ボタンやスイッチを操作すると液晶表示部に「HOLD」と表示されます。また、電源が切れた状態でHOLD状態にして電源を入れたときは液晶表示部に「HOLD」と表示され電源が自動的に切れます。

HOLD状態を解除して操作したい場合は、HOLDスイッチをスライドさせて元に戻してください。

3

InfoAudioを活用しよう

InfoAudioは携帯用のシリコンオーディオプレイヤーとしての機能以外にも、パソコンと連携したさまざまな活用法があります。

例えば、外出先でパソコンから読みこんだメールを読んだり、ホームページの更新状況を確認したりすることができます。

また、TVモデルでは、SmartVision/EPG(テレビ番組表)と連携したTV録画予約機能があります。

InfoAudioは、それぞれの機能をモードを切り替えて利用します。

メールを持ち歩く

InfoAudioには、パソコンでメールを受信して読みこむ機能があります。待ち合わせやスケジュールなど、外出先などで必要なメールをInfoAudioに入れておけば、かんたんにメールを確認することができます。

✓チェック!!

- メールソフトでメールをサーバから削除しない設定にしてメールを受信したとき、サーバに同じメールが残っていると同一メールを読みこみます。
- いったんパソコンからInfoAudioを取り外して、メールを読みこむために取り付けなおすときは、20秒以上たってからパソコンに取り付けてください。すぐにセットするとメールを読みこめないことがあります。
- メールを受信するには、パソコンにインストールされている自動メール受信ユーティリティでの設定が必要です。詳しくは、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「自動メール受信ユーティリティ」→「自動メール受信ユーティリティ ヘルプ」をご覧ください。
- パソコンの電源が切れているときにメールを読みこむ場合は、Windowsのログオンパスワードを入力する必要があります。
 「ばそガイド」-「パソコンでできること」の「自動メール受信ユーティリティ」または、上記の手順で「自動メール受信ユーティリティ ヘルプ」を起動して「トラブルシューティング」にある「注意事項」をご覧ください。
- パソコンで受信済みのメールを読みこむことはできません。

メールを読みこむ

パソコンの電源が入っている時に、InfoAudioをパソコンに取り付けると、タイマーをセットした時刻の約5分前に自動的にメールを読みこむことができます。タイマーをセットしていると、パソコンがスタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)のときも、タイマーをセットした時刻の約5分前に自動的に復帰してメールを読みこむことができます。

また、タイマーに関係なく、パソコンが起動しているときにジョグスイッチを約3秒押し続けると好きなときにメールを読みこむことができます。

◎ タイマーをセットしてメールを読みこむ

指定した時刻にパソコンからメールを自動的にダウンロードするようにタイマーをセットすることができます。

✓チェック!!

タイマーをセットした時刻に、InfoAudioをパソコンに取り付けていないと、更新状況はチェックされません。

1 「メールタイマーモード」にする

  9 / 12 6:51
メールタイマーモード
タイマー予約 なし

参照 モードの切り替えについて→PART1の「モードを切り替える」

2 「メールタイマー」メニューに切り替える

ジョグスイッチを押します。

  9 / 12  6:51
メールタイマー 1
未設定

3 メールタイマーを選ぶ

ジョグスイッチを押して、登録するメールタイマーを決めます。ジョグスイッチを上下に倒すと、登録するメールタイマーを変更できます。確認のメッセージが表示されるので、ジョグスイッチを上下に倒して「Yes」を選んでジョグスイッチを押します。

✓チェック!!

登録済みのメールタイマーを選ぶと、消去の確認メッセージが表示されます。消去したくない場合はPOWER/MODEボタンを押し、他の「未設定」になっているメールタイマーを選んでください。

4 受信日を選ぶ

SD 9/ 12 6:51

受信日を設定して下さい。

毎日 平日 カスタム

ジョグスイッチを上下に倒して受信日を選んでジョグスイッチを押します。

受信日に「カスタム」を選んだ場合は、受信する曜日を指定します。

SD 9/ 12 6:51

曜日を選択して下さい。

月 火 水 木 金 土 日 決定/リセット

ジョグスイッチを上下に倒して曜日を選んでジョグスイッチを押します。設定した曜日には、下線がつきます。複数の曜日を指定したい場合は、同じ手順で曜日を設定してください。

曜日を設定し終わったら、「決定」を選んでジョグスイッチを押します。設定をクリアするときは「リセット」を選んでジョグスイッチを押します。

5 受信時刻を指定する

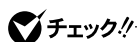
SD 9/ 12 6:51

受信時刻を設定して下さい。

00時00分

ジョグスイッチを上下に倒すと30分単位で時刻が変わります。受信時刻を設定してジョグスイッチを押します。

ジョグスイッチを倒したままにすると、時刻を早く進めたり、戻したりすることができます。

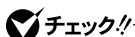


チェック!!

タイマーは、セットした時刻より約5分前にメールの受信を開始します。テレホンダイなどをご利用の場合は、受信時刻の設定に注意してください。

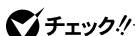
6 InfoAudioをパソコンに取り付ける

タイマーをセットした時刻の約5分前にメールの受信がはじまります。



タイマーをセットしている場合は、パソコンの電源が入っている状態、スタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)にしてください。

これでメールの自動受信タイマーの設定は完了です。



InfoAudioをパソコンに取り付けていないと、メールの自動受信できません。

メールタイマーは、同時に3件まで設定することができます。

◎ ジョグスイッチでメールを読みこむ

パソコンに電源が入っている時に、ジョグスイッチで自動的にメールを読みこむことができます。

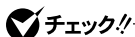
1 パソコンを起動する

2 InfoAudioをパソコンに取り付ける

3 ジョグスイッチを約3秒押し続ける

メールの自動受信がはじまります。

メールを読む



- メール1件につき、読みこめる文字数は234文字です。メールの内容が234文字を超える場合、メールの最後に「//」が表示されて、234文字を超える文章は表示されません。
- 改行されているときは、改行も1文字と数えられます。

1 「メールモード」にする

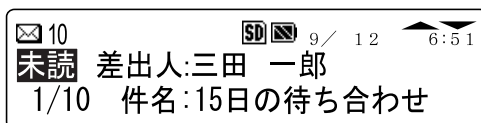


InfoAudioにメールが読みこまれてないときは、「メールはありません」と表示されます。

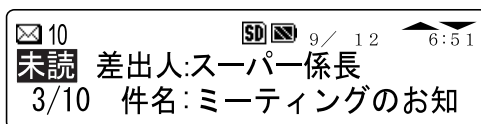
参照 モードの切り替えについて→PART1の「モードを切り替える」

2 「メール」メニューに切り替える

ジョグスイッチを押します。

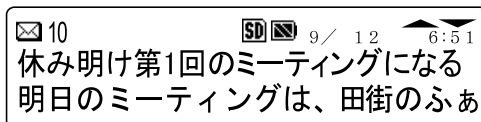


3 読みたいメールを選ぶ



ジョグスイッチを上下に倒して読みたいメールを選んでジョグスイッチを押します。

4 メールを読む



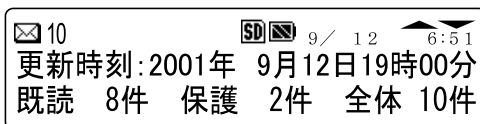
ジョグスイッチを上下に倒してメールの内容を上下にスクロールさせて読むことができます。

- ・ジョグスイッチを押すと、自動的にメールをスクロールさせることができます。ジョグスイッチを押してスクロールしているときは、メールの最後までスクロールすると、自動的にメールの先頭に返って停止します。
- ・メールを読み終わったら、POWER/MODEボタンを押してメールの選択画面に戻ることができます。

メールの管理

InfoAudioには必要に応じてメールを削除したり、削除されないように保護する機能があります。メールは最大で99件保存することができます。メールの件数が99件を超えると、保護されていないメールは登録されている番号の大きい順に削除されていきます。

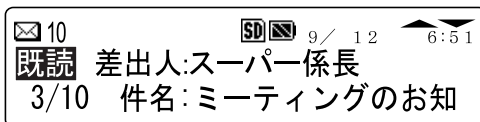
1 「メールモード」にする



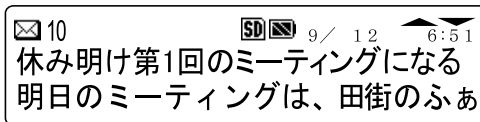
参照 モードの切り替えについて→PART1の「モードを切り替える」

2 「メール選択」メニューに切り替える

ジョグスイッチを押します。



3 管理するメールを選ぶ



ジョグスイッチを上下に倒して管理するメールを選びます。

4 メール管理方法を選ぶ

MENUボタンを押すと「メールの管理」画面が表示されます。



◆ メールを削除する場合

ジョグスイッチを上下に倒して「削除」を選んでジョグスイッチを押します。確認のメッセージが表示されるので、ジョグスイッチを上下に倒して「Yes」を選んでジョグスイッチを押します。

◆ メールの保護の設定を変える場合

ジョグスイッチを上下に倒して「保護」または「保護解除」を選んでジョグスイッチを押します。確認のメッセージが表示されるので、ジョグスイッチを上下に倒して「Yes」を選んでジョグスイッチを押します。

ホームページの更新情報を チェックする

InfoAudioには、指定したホームページの更新状況をパソコンでチェックし、更新状況を取りこむ機能があります。お気に入りのホームページを登録しておけば更新状況をかたんにチェックすることができます。

✓チェック!!

- いったんパソコンからInfoAudioを取り外して、ホームページの更新状況をチェックするために取り付けなおすときは、20秒以上たってからパソコンに取り付けてください。すぐに取り付けると更新状況をチェックできないことがあります。
- ホームページの更新状況をチェックするには、パソコンにインストールされている自動メール受信ユーティリティでの設定が必要です。詳しくは、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「自動メール受信ユーティリティ」→「自動メール受信ユーティリティ ヘルプ」をご覧ください。
- パソコンの電源が切れているときにホームページの更新状況をチェックする場合は、Windowsのログオンパスワードを入力する必要があります。「ばそガイド」-「パソコンでできること」の「自動メール受信ユーティリティ」または、上記の手順で「自動メール受信ユーティリティ ヘルプ」を起動して「トラブルシューティング」にある「注意事項」をご覧ください。Windowsのログオンパスワードを設定してください。

ホームページの更新情報を読みこむ

パソコンの電源が入っているときにInfoAudioをパソコンに取り付けるとタイマーをセットした時刻の約5分前に自動的に更新状況をチェックすることができます。タイマーをセットしていると、パソコンがスタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)のときも、タイマーをセットした時刻の約5分前に自動的に復帰して更新状況をチェックすることができます。

また、タイマーに関係なく、パソコンが起動しているときにジョグスイッチを約3秒押し続けると好きなときに更新状況をチェックすることができます。

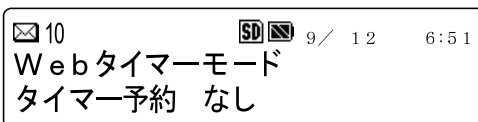
◎ タイマーをセットしてホームページの更新情報を読みこむ

指定した時刻にパソコンからホームページの更新状況を自動的にチェックするようにタイマーをセットすることができます。

✓チェック!!

タイマーをセットした時刻に、InfoAudioをパソコンに取り付けていないと、更新状況はチェックされません。

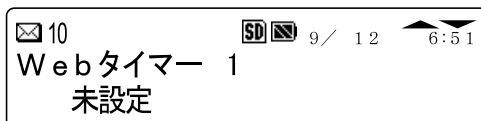
1 「Webタイマーモード」にする



参照 モードの切り替えについて→PART1の「モードを切り替える」

2 「Webタイマー」メニューに切り替える

ジョグスイッチを押します。



3 登録するWebタイマーを選ぶ

ジョグスイッチを押して登録するWebタイマーを決めます。ジョグスイッチを上下に倒すと、登録するWebタイマーを変更できます。

確認のメッセージが表示されるので、ジョグスイッチを上下に倒して「Yes」を選んでジョグスイッチを押します。

✓チェック!!

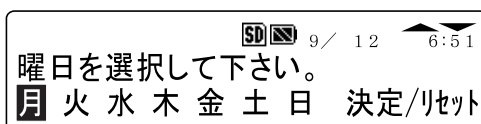
登録済みのWebタイマーを選ぶと、消去の確認メッセージが表示されます。消去したくない場合はPOWER/MODEボタンを押し、他の「未設定」になっているWebタイマーを選択してください。

4 受信日を選ぶ



ジョグスイッチを上下に倒して受信日を選んでジョグスイッチを押します。

受信日に「カスタム」を選んだ場合は、受信する曜日を指定します。



ジョグスイッチを上下に倒して曜日を選んでジョグスイッチを押します。設定した曜日には下線がつきます。複数の曜日を指定したい場合は、同じ手順で曜日を設定してください。

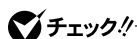
曜日を設定し終わったら、「決定」を選んでジョグスイッチを押します。設定をクリアするときは「リセット」を選んでジョグスイッチを押します。

5 受信時刻を指定する



ジョグスイッチを上下に倒すと、30分単位で時刻が変わります。受信時刻を設定し、ジョグスイッチを押します。

ジョグスイッチを倒したままにすると、時刻を早く進めたり、戻したりすることができます。



タイマーは、セットした時刻より約5分前に更新状況のチェックを開始します。テレホーダイなどをご利用の場合は、受信時刻の設定にご注意ください。

6 InfoAudioをパソコンに取り付ける

タイマーをセットした時刻の約5分前に更新状況のチェックがはじまります。

✓チェック!!

- InfoAudioをパソコンに取り付けていないと、更新状況のチェックはできません。
- タイマーをセットしている場合は、パソコンの電源が入っている状態、スタンバイ状態(サスペンド)または休止状態(ハイバネーション)にしてください。

これでWebタイマーの設定は完了です。

Webタイマーは、同時に3件まで設定することができます。

◎ ジョグスイッチでホームページの更新状況を読みこむ

パソコンに電源が入っている時に、ジョグスイッチで自動的に登録したホームページの更新状況をチェックすることができます。

1 パソコンを起動する

2 InfoAudioをパソコンに取り付ける

3 ジョグスイッチを約3秒押し続ける

登録したホームページの更新状況のチェックがはじまります。

ホームページの更新情報をチェックする

1 Webモードにする

☑ 10 ④ 3 SD 9 / 12 ▲ 6:51
更新時刻: 2001年 9月11日23時45分
3件更新されました。

参照 モードの切り替えについて→PART1の「モードを切り替える」

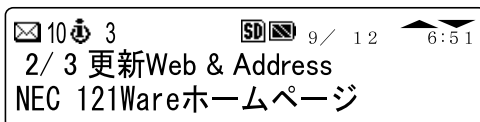
更新されたホームページがない場合は、【Web更新】アイコンの数字は「0」と表示されます。

2 「Web更新」メニューに切り替える

ジョグスイッチを押します。



3 更新されたホームページを確認する



ジョグスイッチを上下に倒してホームページの更新状況を確認することができます。

4 更新されたホームページの詳細を見る

ジョグスイッチを上下に倒して詳細を確認したいホームページを選んでジョグスイッチを押します。



パソコンに取り付けられているときに、詳細表示画面でジョグスイッチを押すとインターネットに接続し、ホームページを見ることができます。

テレビの録画を予約する (TVモデルのみ)

InfoAudioには、SmartVision/EPG(テレビ番組表)と連携して録画予約や、予約した内容を確認する機能があります。外出先などで聞いた新番組の情報を、その場でInfoAudioに登録して、家に帰ってからパソコンに転送する、といった使い方もできます。

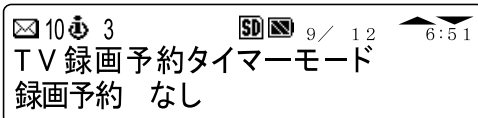
✓チェック!!

この機能をお使いになるには、あらかじめ添付の『TVモデルガイド』をご覧になり、Windowsのパスワードの設定やチャンネルの設定などを行う必要があります。

録画予約を設定してパソコンに転送する

InfoAudioで設定した録画予約は、InfoAudioをパソコンに取り付けると自動的にSmartVision/EPGに読みこまれます。InfoAudioでの録画予約は次の手順にしたがって設定してください。

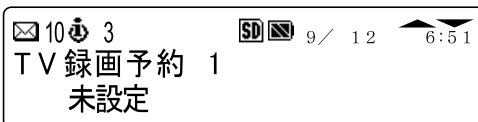
1 「TV録画予約タイマーモード」にする



参照 モードの切り替えについて→PART1の「モードを切り替える」

2 「TV録画予約タイマー」メニューに切り替える

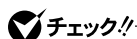
ジョグスイッチを押します。



3 登録するTV録画予約を選ぶ

ジョグスイッチを押して登録するTV録画予約を決めます。ジョグスイッチを上下に倒すと登録するTV録画予約を変更できます。

確認のメッセージが表示されたら、ジョグスイッチを上下に倒して「Yes」を選んでジョグスイッチを押します。



登録済みのTV録画予約を選ぶと、消去の確認メッセージが表示されます。消去したくない場合はPOWER/MODEボタンを押し、他の「未設定」になっているTV録画予約を選んでください。

4 録画する回数を選ぶ

10 3

SD 9 / 12 6:51

回数を選択して下さい。

1回

毎日

毎週

ジョグスイッチを上下に倒して録画する回数を選んでジョグスイッチを押します。

5 録画開始日時を決める

10 3

SD 9 / 12 6:51

録画開始日時

2001年 9月24日(水)18時00分 決定

ジョグスイッチを押すと、年→月→日付→時分の順番に設定する項目が切り替わるので、設定したい項目でジョグスイッチを上下に倒して日付や時刻を設定して、ジョグスイッチを押します。最後に「決定」まで進めてジョグスイッチを押すと、録画開始日時を決定できます。

録画開始日時を途中で変えたいときは、いったん「決定」まで進めて、ジョグスイッチを上下に倒して「戻る」にしてジョグスイッチを押すと、最初の項目に戻って設定を変えることができます。

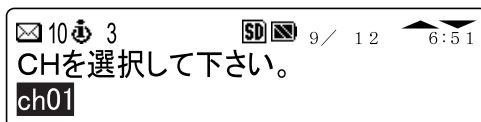
✓チェック!!

- ・録画開始時刻は、番組開始の10分以上前に行ってください。番組開始の10分以内に設定すると正常に録画予約できないことがあります。また、同じ時刻に別のチャンネルで録画予約を行うことはできません。
- ・InfoAudio本体に設定されている時刻より以前の録画開始時刻を設定することはできません。
- ・録画終了時刻は、録画開始時刻から24時間以内に設定してください。24時間を越える範囲の時刻は設定できません。

6 録画終了日時を決める

録画開始日時の設定と同じ操作で、終了日時を設定します。

7 チャンネルを決める

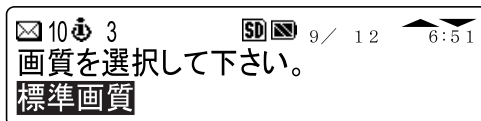


ジョグスイッチを上下に倒して番組が放送されているチャンネルを選択し、ジョグスイッチを押します。

設定できるチャンネルの種類は、次の通りです。

- ・ Ch01～Ch12 地上波放送の1～12Ch
- ・ 外01 ビデオ入力などの外部入力

8 録画する時の画質を決める



ジョグスイッチを上下に倒して録画するときの画質を選択し、ジョグスイッチを押します。

録画予約の設定が完了するとが点滅します。

 チェック!!

録画予約時間が重なってしまった場合、手順8で録画画質を設定した後にメッセージが表示され、ジョグスイッチを押すと手順4の録画する回数の設定画面に戻ります。

9 InfoAudioをパソコンに取り付ける

設定した録画予約がパソコンに転送されます。

パソコンが起動していない場合は、自動的にパソコンが起動します。SmartVision/EPGが起動していない場合、自動的にSmartVision/EPGが起動します。起動にはしばらく時間がかかります。画面右下の通知領域にが表示され、設定した録画予約がパソコンに転送されます。

 チェック!!

が点滅している間は、データ転送中です。が消えるまで、InfoAudioを取り外したりしないでください。

これで録画予約の設定は完了です。

 チェック!!

- InfoAudioをパソコンに取り付けていないと、録画予約はパソコンに転送されません。
- パソコンに取り付けたままInfoAudioで録画予約を設定した場合、録画予約モードを終了するまで録画予約はパソコンに転送されません。

設定した録画予約はパソコンに転送されると自動的に消去されます。パソコンに転送された録画予約は、「TV予約確認モード」で確認することができます。詳しくは、「録画予約状況や結果を確認する」をご覧ください。

InfoAudioは、1回につき最大10件まで録画予約を設定することができます。

パソコンに録画予約を転送していないときは、設定した録画予約内容を修正したり、消去することができます。修正または消去したい録画予約を選んでジョグスイッチを押します。

SmartVision/EPGで設定した録画予約を読みこむ

SmartVision/EPGで設定した録画予約は、InfoAudioをパソコンに取り付けると、自動的にInfoAudioに読みこまれます。パソコンから転送された録画予約は、「TV予約確認モード」で確認することができます。詳しくは、次の「録画予約状況や結果を確認する」をご覧ください。SmartVision/EPGでの録画予約の方法については、添付の『TVモデルガイド』をご覧ください。

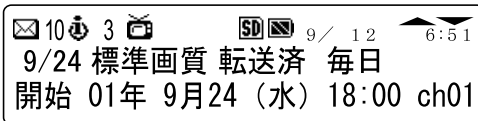
録画予約状況や結果を確認する

録画予約状況や結果をInfoAudioで確認することができます。

✓チェック!!

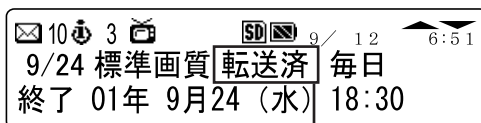
- ・ 録画予約状況や結果は、InfoAudioをパソコンに取り付けたときに、取りこまれます。このとき、テレビ番組表の受信予約状況や結果も同時に取り込まれます。
- ・ いったんパソコンからInfoAudioを取り外して、録画予約結果を取りこむために、もう一度パソコンに取り付ける場合は、20秒以上たってから取り付けてください。パソコンから取り外して、すぐに取り付けなおすと録画予約を取りこめない場合があります。

1 TV予約確認モードにする



参照 ▶ モードの切り替えについて→PART1の「モードを切り替える」

2 TV予約を確認する



録画予約済のものや録画に失敗したものは
それぞれ「録画済」「失敗」と表示されます。

ジョグスイッチを下に倒すと終了時刻が表示されます。

複数の予約がある場合は、ジョグスイッチを下に倒すと次のTV予約の
内容が表示されます。

InfoAudioがパソコンに取り付けられているときに予約結果を確認し、
「録画済」となっている場合、ジョグスイッチを押すとSmartVision/TVを
起動して録画した番組を再生することができます。

ただし、SmartVision/TVが録画中の場合は、再生することはできませ
ん。

音楽CDをタイマーで 自動再生する(LaVie Tのみ)

InfoAudioには、パソコンに取り付けておくと、指定した時刻に自動的に音楽CDを再生するCDプレイタイマー機能があります。起きる時間にタイマーセットして、目覚し時計のように使うこともできます。

CDプレイモードと連携する

タイマーをセットしてパソコンに取り付けておくと、指定した時刻にパソコンのCDプレイモードで音楽CDを再生することができます。CDプレイモードについて、詳しくは『もっと知りたいパソコン』の「CD/DVDドライブ」をご覧ください。

タイマーをセットする

1 「CDプレイタイマーモード」にする

☑ 10 3   9 / 12 6:51
CDプレイタイマーモード
タイマー予約 なし

参照 モードの切り替えについて→PART1の「モードを切り替える」

2 「CDプレイタイマー」メニューに切り替える

ジョグスイッチを押します。

☑ 10 3   9 / 12 6:51
CDプレイタイマー
未設定

3 CDプレイタイマーを設定する

ジョグスイッチを押します。

確認のメッセージが表示されたら、ジョグスイッチを上下に倒して「Yes」を選択してジョグスイッチを押します。

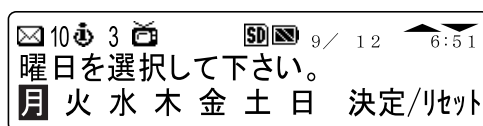
すでにCDプレイタイマーが設定されていると、修正または消去の確認メッセージが表示されます。消去したくない場合はPOWER/MODEボタンを押してください。

4 起動日を選ぶ



ジョグスイッチを上下に倒してタイマーで起動する曜日を選んでジョグスイッチを押します。

受信日に「カスタム」を選んだ場合は、受信する曜日を指定します。



ジョグスイッチを上下に倒して曜日を選んでジョグスイッチを押します。設定した曜日には、下線がつきます。複数の曜日を指定したい場合は、同じ手順で曜日を設定してください。

曜日を設定し終わったら、「決定」を選んでジョグスイッチを押します。設定をクリアするときは「リセット」を選んでジョグスイッチを押します。

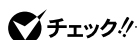
5 起動時刻を指定する



ジョグスイッチを上下に倒すと、1分単位で時刻が変わります。起動時刻を設定してジョグスイッチを押します。

6 InfoAudioをパソコンに取り付ける

これでCDプレイタイマーの設定は完了です。



- タイマーを指定した時刻の1分前までに、InfoAudioをパソコンに取り付けていないと、CDプレイタイマーは機能しません。
- CDプレイタイマーは、パソコンが起動しているときには機能しません。

CDプレイタイマーは、1件だけ設定することができます。タイマー予約を表示するときにタイマーが設定されていると、消去または修正の確認メッセージが表示されます。

設定を変更するときは、ジョグスイッチを上下に倒し、「修正」を選択してジョグスイッチを押すと、手順4の画面が表示されます。

P A R T

4

その他の機能

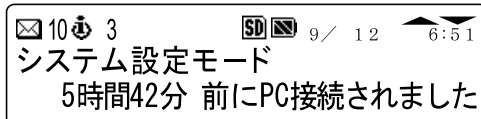
ここでは、InfoAudio本体の設定などについて説明します。

液晶ディスプレイの設定

輝度を調節する

液晶表示部のコントラストを調節することができます。

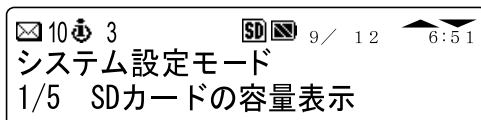
1 「システム設定モード」にする



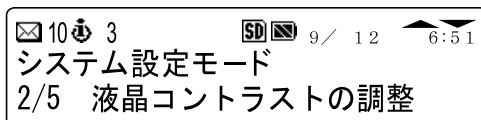
参照 モードの切り替えについて→PART1の「モードを切り替える」

2 「システム設定」メニューに切り替える

ジョグスイッチを押します。



3 「液晶コントラストの調整」を選ぶ



ジョグスイッチを下に1回倒すと「液晶コントラストの調整」が表示されるので、ジョグスイッチを押します。

4 好みの濃度を選ぶ

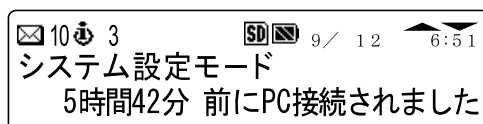


ジョグスイッチを上下に倒してコントラストを調節し、ジョグスイッチを押します。コントラストを、「1」に設定すると表示が濃くなり、「9」に設定すると表示が薄くなります。

バックライトの点灯時間を設定する

ジョグスイッチやボタンを操作したときに点灯するバックライトの点灯時間を設定することができます。

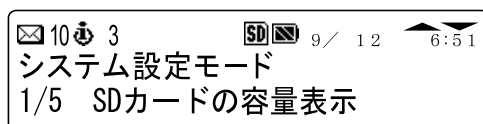
1 「システム設定モード」にする



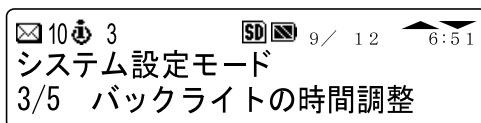
参照 モードの切り替えについて→PART1の「モードを切り替える」

2 「システム設定」メニューに切り替える

ジョグスイッチを押します。

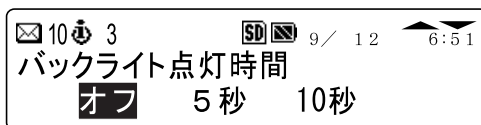


3 「バックライトの時間調整」を選ぶ



ジョグスイッチを下に2回倒すと「バックライトの時間調整」が表示されるので、ジョグスイッチを押します。

4 点灯時間を選ぶ



ジョグスイッチを上下に倒して点灯時間を選んでジョグスイッチを押します。

日付や時刻を表示する

日付時計表示モードで、時計表示やカレンダー表示に切り替えて使うことができます。

日付や時刻の表示について

日付時刻時計表示とカレンダー表示の切り替えることができます。

1 「表示形式」メニューに切り替える

初期画面でMENUボタンを押します。

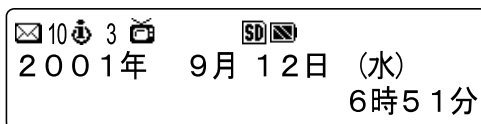


2 日付や時刻の表示形式を選ぶ

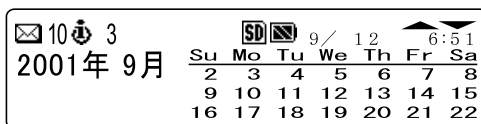
ジョグスイッチを上下に倒して表示形式を選んでジョグスイッチを押します。

■ 選択できる表示形式

- ・ 日付時刻



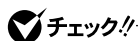
- ・ カレンダー



カレンダー形式の表示では、ジョグスイッチを上下に倒すと表示するカレンダーを1週間単位で進めたり、戻したりできます。

日付や時刻を調節する

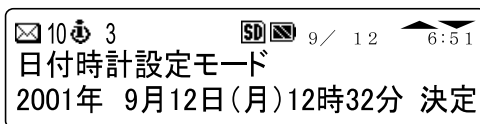
InfoAudioはパソコンに取り付けると自動的にパソコンと時刻合わせをします。パソコンの時計とは別に時刻を設定したいときは、次の手順で日付や時刻の設定ができます。



チェック!!

InfoAudioで時刻を設定しても、パソコンに取り付けると自動的に時刻合わせが行われます。ただし、秒は設定されないで、最大59秒のズレが生じます。

1 日付時計設定モードにする



参照 モードの切り替えについて→PART1の「モードを切り替える」

2 日付と時刻を調節する

ジョグスイッチを押すと、年→月→日付→時間→分の順番に設定する項目が切り替わるので、設定したい項目でジョグスイッチを上下に倒して日付や時刻を設定して、ジョグスイッチを押します。最後に「決定」まで進めてジョグスイッチを押します。

日付と時刻を途中で変えたいときは、いったん「決定」まで進めてジョグスイッチを上下に倒して「戻る」にしてジョグスイッチを押すと、最初の項目に戻って設定を変えることができます。

「SDメモリーカード」の操作

InfoAudioは「SDメモリーカード」の容量や空き容量を確認したり、「SDメモリーカード」をフォーマットすることができます。

添付の「SDメモリーカード」は、ご購入時の状態でフォーマットされているので、フォーマットする必要はありません。音楽ファイルなどのデータを全て消去したい場合などは、次の手順で「SDメモリーカード」をフォーマットしてください。

✓チェック!!

- ・オーディオマネージャーのフォーマット機能では、「SDメモリーカード」をフォーマットすることはできません。次の「「SDメモリーカード」をフォーマットする」の手順にしたがってフォーマットしてください。
- ・音楽データをInfoAudioで再生する場合は、必ず「SDメモリーカード」をフォーマットする」の手順にしたがって「SDメモリーカード」をフォーマットしてください。
- ・著作権保護を必要としない画像、音声、テキストなどの一般的なWindowsファイルを扱う場合は、Windows上で「SDメモリーカード」をフォーマットして使用することもできます。
- ・Windows上で「SDメモリーカード」をフォーマットする場合は、ファイルシステムとしてFAT32を選択しないでください。FAT32でフォーマットした「SDメモリーカード」は使用できません。

「SDメモリーカード」をフォーマットする

取り付けられている「SDメモリーカード」をフォーマットすることができます。

✓チェック!!

パソコンの電源が入った状態でInfoAudioがパソコンに取り付けられている場合、InfoAudioの「SDカードのフォーマット」機能を使用しないでください。

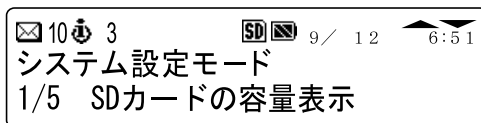
1 「システム設定モード」にする

SD 10 3 9 / 12 6:51
システム設定モード
5時間42分 前にPC接続されました

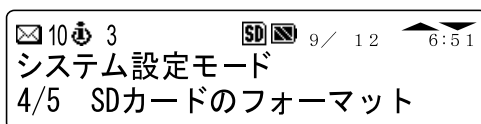
参照 モードの切り替えについて→PART1の「モードを切り替える」

2 「システム設定」メニューに切り替える

ジョグスイッチを押します。



3 「SDカードのフォーマット」を選ぶ



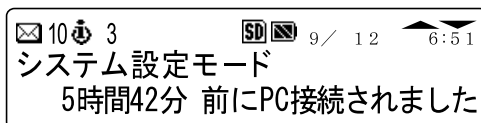
ジョグスイッチを下に3回倒すと「SDカードのフォーマット」が表示されるので、ジョグスイッチを押します。

確認のメッセージが表示されたらジョグスイッチを上下に倒して「Yes」を選んでジョグスイッチを押します。再度確認のメッセージが表示されたらジョグスイッチを上下に倒して「Yes」を選択してジョグスイッチを押します。

「SDメモリーカード」の内容を確認する

取り付けられている「SDメモリーカード」の容量を確認することができます。

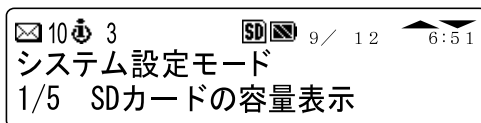
1 「システム設定モード」にする



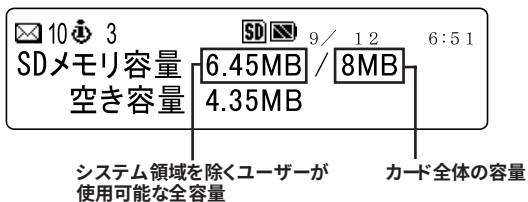
参照 モードの切り替えについて→PART1の「モードを切り替える」

2 「システム設定」メニューに切り替える

ジョグスイッチを押します。



3 「SDカードの容量表示」を選ぶ



「SDカードの容量表示」が表示されるので、ジョグスイッチを押します。

Windows上のファイルを扱う

InfoAudioは「SDメモリーカード」やMMC（マルチメディアカード）を使って著作権保護を必要としない画像や音声、テキストなどの一般的なWindows上のファイルを「マイコンピュータ」や「エクスプローラ」などで扱うことができます。

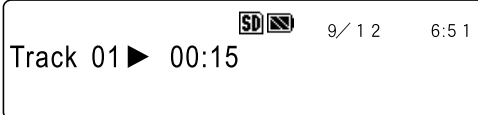
✓チェック!!

InfoAudioのフォーマット機能は、MMC（マルチメディアカード）では使用できません。MMC（マルチメディアカード）をフォーマットする場合は、Windows上でファイルシステムを「FAT」にしてフォーマットしてください。

曲番号や再生時間を表示する

InfoAudioは、Jet-Audio Playerと連携して、音楽CDやDVD、MP3などの音楽の曲番号や再生時間を表示することができます。

InfoAudioをパソコンに取り付けていれば、自動的にJet-Audio Playerで再生している音楽やDVD映像のトラック番号や再生時間が液晶表示部に表示されます。



P A R T

5

トラブル解決Q & A

ここでは、InfoAudioのエラーメッセージや、困ったときの解決方法について説明しています。

こんなときには…

電源が入らない

◆ InfoAudioがHOLD状態になっていませんか？

HOLDスイッチがオンになっていないか確認してください。HOLD状態のときは電源を入れても、画面に「HOLD」と表示され自動的に電源が切れます。

参照 HOLDスイッチについて→PART2「音楽を持ち歩こう」の「ボタンやスイッチを無効にする」

◆ 内蔵バッテリーが消耗していませんか？

パソコンにInfoAudioを取り付けて充電してください。

参照 充電について→PART1の「充電のしかた」

再生しているのに音声が届かない

◆ ヘッドホンが正しく接続されていますか？

ヘッドホンが正しく接続されていないと音が聞こえません。PART1「はじめに」の「音楽を聴く準備」をご覧ください、ヘッドホンを正しく接続してください。

◆ 音量は適切ですか？

音量が最小に設定されていないか確認してください。音量が小さすぎる場合は、ジョグスイッチを上へ倒して適切な音量に調節してください。ジョグスイッチを上へ1回倒すごとに音量を1段階上げることができます。

フォーマットした「SDメモリーカード」やMMC（マルチメディアカード）が使えない

◆ FAT32でフォーマットしていませんか？

FAT32でフォーマットした「SDメモリーカード」やMMC（マルチメディアカード）は使用できません。

オーディオデータの記録や消去ができない

◆ 「SDメモリーカード」が書き込み禁止になっていませんか？

「SDメモリーカード」が書き込み禁止（ロック状態）になっていると、データの記録や消去、フォーマットができません。「SDメモリーカード」のプロテクトタブがロック解除状態になっているか確認してください。

参照 ▶ プロテクトタブについて→「PART1 はじめに」の「SDメモリーカード」の使いかた」

◆ MMC (マルチメディアカード) を使っていませんか？

MMC (マルチメディアカード) はリムーバブルドライブとして使用できますがオーディオデータの記録はできません。

メールやホームページの更新状況を InfoAudio に読みこめない

◆ 自動メール受信ユーティリティは正しく設定されていますか？

メールやホームページの更新状況を InfoAudio に読みこむには、自動メール受信ユーティリティで、メールの受信やホームページの更新状況をチェックできるように設定する必要があります。

詳しくは、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「自動メール受信ユーティリティ」→「自動メール受信ユーティリティ ヘルプ」をご覧ください。

InfoAudio で TV 予約を設定した番組が録画できなかった

◆ パソコンにアンテナを正しく取り付けられていますか？

パソコンにアンテナが正しく取り付けられていないと、録画予約をしても番組が受信できず、録画できません。アンテナが正しく取り付けられているか確認してください。

◆ SmartVision/EPG の設定は正しいですか？

SmartVision/EPG で TV 番組を受信できるように設定されていないと、番組が受信できず、録画できません。SmartVision/EPG で TV 番組が正しく受信できているか確認してください。

参照 ▶ SmartVision/EPG の設定について→添付の『TVモデルガイド』

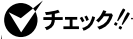
◆ InfoAudio で TV 予約を設定したあと、TV 予約をパソコンに転送しましたか？

InfoAudio で設定した TV 予約は、パソコンに取り付けしないと転送されません。

◆ パソコンに「録画予約の登録に失敗したデータがあります。」と表示された

SmartVision/EPG の録画予約と InfoAudio で設定した録画予約の時間が重なっています。録画予約を確認して重ならないように設定してください。メッセージが他のウィンドウに隠れて見えない場合があります。その場合は、他のウィンドウを最小化して確認してください。

オーディオマネージャーを削除するには



チェック!

オーディオマネージャーを削除するときは、必ずコンピュータの管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。

- 1 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」をクリックし、「コントロールパネル」を開く
- 2 「プログラムの追加と削除」をクリックする
「プログラムの追加と削除」ウィンドウが表示されます。
- 3 一覧から「TOSHIBA Audio Manager」を選んで「変更と削除」ボタンをクリックする
「ようこそ」と表示されます。
- 4 「削除」が●になっていることを確認して「次へ」ボタンをクリックする
「ファイル削除の確認」ウィンドウが表示されます。
- 5 「OK」ボタンをクリックする
削除が始まります。
「ロックされたファイルの検出」ウィンドウが表示された場合は、「次回からこのメッセージを表示しない」の☐をクリックして☒にして「無視」ボタンをクリックしてください。
「警告」ウィンドウが表示された場合は、画面の内容をよく確認してから「OK」ボタンをクリックしてください。
削除が終了すると、「InstallShield ウィザードの完了」と表示されます。

6 「完了」ボタンをクリックする

これで、オーディオマネージャーの削除が完了しました。

エラーメッセージについて

エラーメッセージ一覧

◎ InfoAudioエラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	メッセージの意味と対処法
SDカードが見つかりません。 フォーマットを中止します。	SDメモリーカードが挿入されていません。スロットに正しく挿入されているか確認してください。
書き込みが保護されています。 フォーマットを中止します。	SDメモリーカードのプロテクトタブがロックされています。ロックを解除して再度実行してください。
適切なSDカードではありません。 フォーマットを中止します。	挿入されているカードが、指定されたSDメモリーカード以外のものか、もしくはカードが破損しています。正しいカードに交換してください。 ※カードにエラー要因がある場合は、すべてこのメッセージが表示されます。
「電池電圧低下」フォーマットできません。 充電してから再度実行してください。	InfoAudioの電池電圧が低下しています。充電してください。
アクセスできません。 SDカードを確認してください。	SDメモリーカードが挿入されていません。スロットに正しく挿入されているか確認してください。
TV録画予約Xと重なっています。 予約内容を確認してください。	設定中の録画予約時間が、設定済みのタイマーの録画予約時間と重なっています。重ならないように時間を変更してください。
SDカードが見つかりません。 SDカードを挿入してください。	InfoAudioにSDメモリーカードが挿入されていない状態です。SDメモリーカードを挿入してください。
音楽データが見つかりません。 SDカードのデータを確認してください。	SDメモリーカードに再生可能な音楽データがありません。SDメモリーカードに音楽データをチェックアウトしてください。
カードのフォーマットが異なります。 このカードは使用できません。	MMC（マルチメディアカード）などの異なるカードでの音楽再生はできません。音楽再生では使用しないでください。
カードのフォーマットが異なります。 確認するかフォーマットしてください。	SDメモリーカードのフォーマットの種類がFAT以外の場合、または、SD I/Oカードは使用できません。FATでない場合はInfoAudioでフォーマットをおこなってください。

エラーメッセージ	メッセージの意味と対処法
再生データにエラーがありました。 再生を停止します。	SDメモリーカードの音楽データになんらかのエラーがあり、そのエラーによって再生の継続が不可能な場合には再生を停止します。エラーがある音楽データを削除するか、再度エンコードすることをおすすめします。
再生データにエラーがありました。 しばらくお待ちください。	SDメモリーカードの音楽データになんらかのエラーがあり、そのエラーによって再生の継続が不可能な場合には再生を停止します。エラーがある音楽データを削除するか、再度エンコードすることをおすすめします。
SDカードがイジェクトされました。 SDカードを挿入してください。	InfoAudioでは、SDメモリーカードがイジェクトされると、メッセージを表示します。再度、SDメモリーカードを挿入すると解除されます。

P A R T

6

付録

ここでは、InfoAudioの機能仕様について説明しています。

機能仕様

本体機能仕様

外形寸法	110×35×7.8mm
質量	約40g
液晶表示部	256×54ドット フルドットマトリクス(16文字×3行)
電池	内蔵バッテリー
電池寿命	約6時間再生(約2時間充電時)*
イヤホンジャック	3.5φミニプラグ
音声出力	5mW+5mW(16Ω)
再生周波数	20Hz～20kHz
S/N比	70dB以上
歪率	0.1%以下
対応音楽フォーマット	AAC方式/MP3方式

※:再生時間は再生条件によって異なります。

